

# 労働運動委員会ニュース

No. 269 2020年7月23日

発行責任者 宮川 敏一  
 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階  
 TEL (03) 6380-9960 FAX (03) 6380-9963  
 E-mail miyakawa@sinsyakai.or.jp

Zoomセキュリティ対策も伝授

## Zoom

### オンライン会議労働者講座

第1回 8月18日  
 第2回 8月25日

講師：松原 明さん（レイバーネット共同代表）  
 参加費：1,000円  
 対象：労働者  
 定員：40名  
 主催：NPO法人労働相談室  
 協賛：レイバーネット日本  
 ユニオンネット平和センター

問い合わせ  
 宮川敏一 090-2241-1303

2019年度地域別最低賃金目安時給計算書

都道府県	労働時間	労働日数	時給	日給	月給	年収
北海道	8時間	20日	861	6,888	137,760	1,653,120
山形県	8時間	20日	789	6,312	126,240	1,514,880
千葉県	8時間	20日	923	7,384	147,680	1,772,160
東京都	8時間	20日	1,013	8,104	162,080	1,944,960
新潟県	8時間	20日	829	6,632	132,640	1,591,680
愛知県	8時間	20日	926	7,408	148,160	1,777,920
大阪府	8時間	20日	964	7,712	154,240	1,850,880
広島県	8時間	20日	874	6,992	139,840	1,678,080
鳥取県	8時間	20日	788	6,304	126,080	1,512,960
福岡県	8時間	20日	840	6,720	134,400	1,612,800
鹿児島県	8時間	20日	787	6,296	125,920	1,511,040
全国平均	8時間	20日	901	7,208	144,160	1,729,920
1,000円	8時間	20日	1,000	8,000	160,000	1,920,000
1,500円	8時間	20日	1,500	12,000	240,000	2,880,000

## 20年度最低賃金ゼロ回答 コロナ禍でも搾取を続ける経営者たち

今年度の中央最低賃金審議会は、最低賃金の目安を示さなかった。「現状維持で良い」と結論づけ、あとは、それぞれの事情に応じて地方審議会に丸投げをした。政府は旅行に行く人の心配はしても、ギリギリの生活をする人の心配はしない。

目安据え置きはリ  
 ーマンショック後の  
 09年度以来になる。  
 最低賃金は、労資が  
 参加する厚生労働省  
 の審議会が引き上げ  
 の目安を示し、そ  
 れをもとに都道府県  
 ごとに決める。

今年度の中央最低  
 賃金審議会の小委員  
 会は、結論のとりま  
 とめが難航した。20  
 日午後から断続的に  
 協議を進め、22日午  
 前まで、計20時間以  
 上、14年以来5回目  
 の議論に突入した。

審議会は、「新型コ  
 ロナウイルス」の影  
 響が広がる中、労働  
 組合側が、感染の不  
 安の中で労働者に報  
 いる「賃上げの流れ  
 を継続する」よう求  
 めた。経営者側は「ウ  
 イルスの今後の影響  
 が見通せない理由に、  
 「賃上げは凍結すべ  
 き」だと返えし、双  
 方の主張は、平行線  
 をたどった。

## ひたすら隠し続けた景気回復のウソ 実は18年10月で終わっていた

政府は、12年12月  
 にはじまった「景気  
 回復」は、18年10月  
 に終わり景気後退に  
 移ったと明らかにし  
 た。19年7月23日、  
 政府は7月の月例経  
 済報告を発表し、「景  
 気は輸出を中心に弱  
 さが続いているもの  
 の、緩やかに回復し  
 ている」として景気  
 全体の判断を据え置  
 き、茂木経済再生担  
 当大臣は「景気回復  
 は進行中」だと胸を  
 張ってコメントして  
 いたが、それは真つ  
 赤なウソだった。

ウソはそれだけに  
 留まらなかった。今  
 年の1月に安倍首相  
 は記者会見で、「これ  
 だけ続く景気回復だ  
 から名前をつけてほ  
 しい」とパフオーマ  
 ンスを見せた。  
 偽装の過去を持つ、  
 厚生労働省の最新毎  
 月勤労統計調査は「こ  
 のところ持ち直しの  
 動きが見られる」と  
 し、7月の「下げ止  
 まりつつある」から  
 上方修正、新型コロナ  
 ナウイルスの影響に  
 ついては6月の「極  
 めて厳しい」から表  
 現を緩めた。全くで  
 たらめな経済コント  
 ロールを続けている。  
 アベノミクスの正体  
 は、偽装と大企業利  
 益誘導の経済政策で  
 しかない。

近年の最低賃金要  
 求は、「今すぐ全国千  
 円」「早く1500円」  
 を求めてきた。昨年  
 度まで4年連続でお  
 よそ3%の引き上げ  
 があったが、ゼロ回  
 答に終わった。

今後、全国の労働  
 局は都道府県で、最  
 低賃金について協議  
 に入るが、厳しい選  
 択が迫られる。

景気回復改ざんの安倍首相

- ★いざなぎ景気=1965年11月~1970年7月(57か月)
- ★戦後最長記録=2002年2月~2008年2月(73か月)
- ★最長更新中? =2012年12月~
- ※名前を付けてと安倍首相コメント(20年1月)
- ★安倍政権 =2012年12月~2018年10月(71か月)
- ★不正「毎月勤労統計」発覚
- 第2次安倍政権以後の実質賃金はマイナス、安倍は景気回復が続いていると言い切ってきた。

# 国会19日行動 臨時国会ただちに開け！ 改憲発議止めよう 安倍内閣退陣を訴える

「臨時国会ただちに開け！  
敵基地攻撃は憲法違反！安  
倍改憲発議とめよう！安倍  
内閣退陣を！」のテーマで  
「国会19日行動」が始まっ  
た。

7月19日は日曜日と重なり、開始時間が15時に繰り上がった。長引く梅雨空の晴れ間に、衆議院第2議員会館前を中心にスタンディングは広がった。いつものように司会の菱山南帆子さんが元気な声で開会スピー



ルをした。藤本共同代表が冒頭挨拶に立つ、「九州、中部地方の自然災害の被災に心からお見舞い申し上げます。今、世界的に脱石炭火力発電が大きく叫ばれ、日本だけが遅れ、見放されている。コロナ禍で何ら具体策を示さない安倍は、いらぬ。強く糾弾をします」。

福島瑞穂(社民党)「役の立たないアベノマスク、GoTo キャンペーンは、旅行代理店が儲かるだけ、やるなら個々の観光関係者に

ける。憲法違反を重ねる安倍政権に改憲の資格はない。私たちは平和を構築するのが使命だと思います」。

市民団体から大江さん、横山さん、そして毛利孝雄さんが「沖縄辺野古の強行埋め立てが続いている。今、意見書(辺野古新基地建設反対)を皆さんに呼びかけ賛同求め投票をお願いしている。大きな節目です頑張りましょう」。

## 新宿駅西口で街宣 「モリ・カケ・桜・賭博検事」に込める

「安倍即刻退陣！」緊急街宣行動が、7月14日、16時から新宿駅西口で行った。主催は「壊憲NO! 96条改憲反対連絡会議」。安倍首相は、「コロナ問題とモリ・カケ・桜・賭博検事」に何ら答ええない。

安倍は即刻退陣しかない」と横断幕、ボードを持ちスタンディングとリレートークで、通行人に訴えた。

最初の挨拶は二瓶久勝共同代表「安倍首相は新型コロナウイルスを利用してきた。勝手に学校の休校宣言、緊急事態宣言を発して、コロナ禍が収まらずに経済優先にシフトした。この数日、東京は200人越えの陽性者を出している。何もしない政権はいらぬ。安倍政権の即刻退陣を求め」。

山口宏弥乗員団長「私は35年JALパイロットとして働いてきた。10年の大晦日に年齢、病気を理由に165名が解雇された。当時の稲盛社長は「経営的に解雇の理由はなかった」と語った。首を切つて新たな採用をJALは繰り返してきた。私たちは空の安全を守り争議の解決を目指して頑張ります」。



渡邊洋全労協議長「コロナ禍の中で春闘は厳しいものがあつた、100年の節目メーデーも式典を縮小した。しかし、労働運動を埋没できない。労働組合としてやることはやる。労働者の生活と雇用を守ることだ

やるべき。麻生パーティーで安倍は改憲を語った。絶対させない」。田村智子(共産党)「新型コロナウイルスの法案を野党共闘で7本出してきた。安倍政権は国民の声に背くことばかり、コロナは典型的だ。感染症に何の対応できない。直ちに国会を開くべきと声上げましょう」

白真勲(立憲)「憲法審査会の開催で、議論抜きに開けというのは安倍政権。真の議論を避

コロナ禍の最前線で医療労働者が疲弊し、生活も破壊されている。頑張った者が報われる運動を進めたい」。

嶋崎英治新社会党三鷹市議会議員「国も都も誰も生命を守らない。税金が財界に吸い取られている。そんな政治がコロナ禍を難しくしている。首都東京の医療崩壊をさせない。など訴えが続き、「安倍首相の即刻退陣」を迫った。

「本日参加者は900人。安倍政権は改憲を辞めない。①発議反対緊急署名を促進させましょう。②コロナ対策に力を入れない安倍政権に抗議しましょう。当面の行動を提起した。次期総選挙で安倍政権を退陣させましょう」と訴えた。

「最後に行動提起を事務局の木下さんが呼びかけた。『本日の参加者は900人。安倍政権は改憲を辞めない。①発議反対緊急署名を促進させましょう。②コロナ対策に力を入れない安倍政権に抗議しましょう。当面の行動を提起した。次期総選挙で安倍政権を退陣させましょう』と訴えた。

「最後に行動提起を事務局の木下さんが呼びかけた。『本日の参加者は900人。安倍政権は改憲を辞めない。①発議反対緊急署名を促進させましょう。②コロナ対策に力を入れない安倍政権に抗議しましょう。当面の行動を提起した。次期総選挙で安倍政権を退陣させましょう』と訴えた。